サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

平成３０年　８月　９日　作成
令和　２年１２月１４日　更新

BOX No. 714151

車両情報	日産　エクストレイル 平成２５年１２月～	Ｔ３２系 ❗プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車	１／５ページ

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してください。

●バッテリーを接続したままの状態で、ＢＣＭユニット内のカプラの抜き差しを行うと、ＢＣＭが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してから作業を行ってください。
●バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗注意事項

・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのＮＥＸＴ ＬＩＧＨＴ-２Ｂ(商品コード：ＥＳＬ５５)のみです。
・専用ハーネスキット(商品コード：Ｎ２０３Ｋ)を使用します。
・取り付け後は、初期設定が必要になります。(４／５ページ左下に記載）
・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
・３㎝以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

❗注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。
※エンジンスターターのリモコンと車両の電子キーを重ねた状態で送信操作するとエンジンが始動しません。（認証エラーになります）

令和２年１１月～（一部仕様変更後）の車両について

❗車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

・車両のランプスイッチが常時「ＡＵＴＯ」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

重要！

シリアル No. ＢＲ０００５５０１以降の製品を必ず使用してください。
シリアル No. ＢＲ０００５５００以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

止めネジ等
ナット　ビス　隠れネジ

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

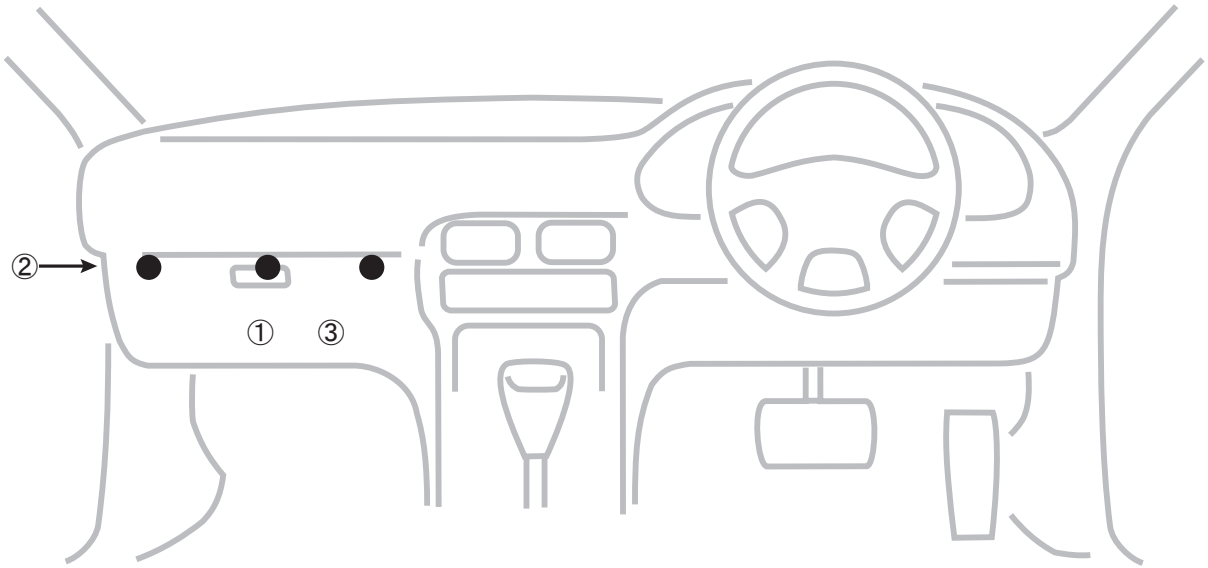
平成３０年　８月　９日　作成
令和　２年１２月１４日　更新

BOX No. 714151

車両情報	日産　エクストレイル 平成２５年１２月～	Ｔ３２系 ❗プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車	２／５ページ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗各配線の取り付けについては、３／５～５／５ページをご覧ください。



❗カバー類の取り外し方　※トルクスドライバー（Ｔ－２０）が必要になります。

①グローブＢＯＸを外す。…フタを開き右下側のダンパーフックを外してから、グローブＢＯＸを斜め上方向へ引っ張って外す。

②左サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）へ引っ張り外す。

③グローブＢＯＸ内のカバーを外す。…上側のネジ（トルクス●印 × ３本）を外してから手前側へ引っ張る。

止めネジ等

ナット　ビス　隠れネジ

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

平成３０年　８月　９日　作成
令和　２年１２月１４日　更新

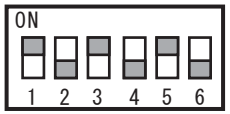
BOX No. 714151

車両情報	日産　エクストレイル 平成２５年１２月～	Ｔ３２系 ❗プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車	３／５ページ

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にＤＩＰ－ＳＷをセットしてください。
ハーネス接続してから、ＤＩＰ－ＳＷをセットしても設定されません。
車両の年式により、ＤＩＰ－ＳＷの設定が異なりますので、必ず下記の通り設定してください。
設定を変更する場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

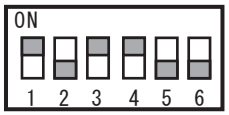
ＤＩＰ－ＳＷ



❗年式：平成２５年１２月～令和２年１月までの車両

リレーユニットのＤＩＰ－ＳＷは、１番と３番と５番をＯＮにセットしてください。他のスイッチはＯＦＦのまま。（出荷時は、全てＯＦＦにセットされています。）

ＤＩＰ－ＳＷ



❗年式：令和２年１月（改良後）～の車両

リレーユニットのＤＩＰ－ＳＷは、１番と３番と４番をＯＮにセットしてください。他のスイッチはＯＦＦのまま。（出荷時は、全てＯＦＦにセットされています。）

❗ＤＩＰ-ＳＷ設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはＤＩＰ-ＳＷ設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、ＤＩＰ-ＳＷの１番から順番に６番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❗年式：平成２５年１２月～令和２年１月までの車両

１番 →	２番 →	３番 →	４番 →	５番 →	６番
ピピーッ	ブブッ	ピピーッ	ブブッ	ピピーッ	ブブッ

❗年式：令和２年１月（改良後）～の車両

１番 →	２番 →	３番 →	４番 →	５番 →	６番
ピピーッ	ブブッ	ピピーッ	ピピーッ	ブブッ	ブブッ

専用ハーネス
Ｎ２０３Ｓ

❗取り付け方法

※リレーユニットのＣＮ１コネクタを接続する前に、必ずＤＩＰ－ＳＷを指定されたポジションに設定してください。
①専用ハーネスの各配線、緑色／橙色／黄色／青色／赤色（４／５ページ参照）の５本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
②アース（黒色）を、指定位置に固定する。
③１２ＰコネクタをリレーユニットのＣＮ１に接続する。

配線内容（専用ﾊｰﾈｽの配線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

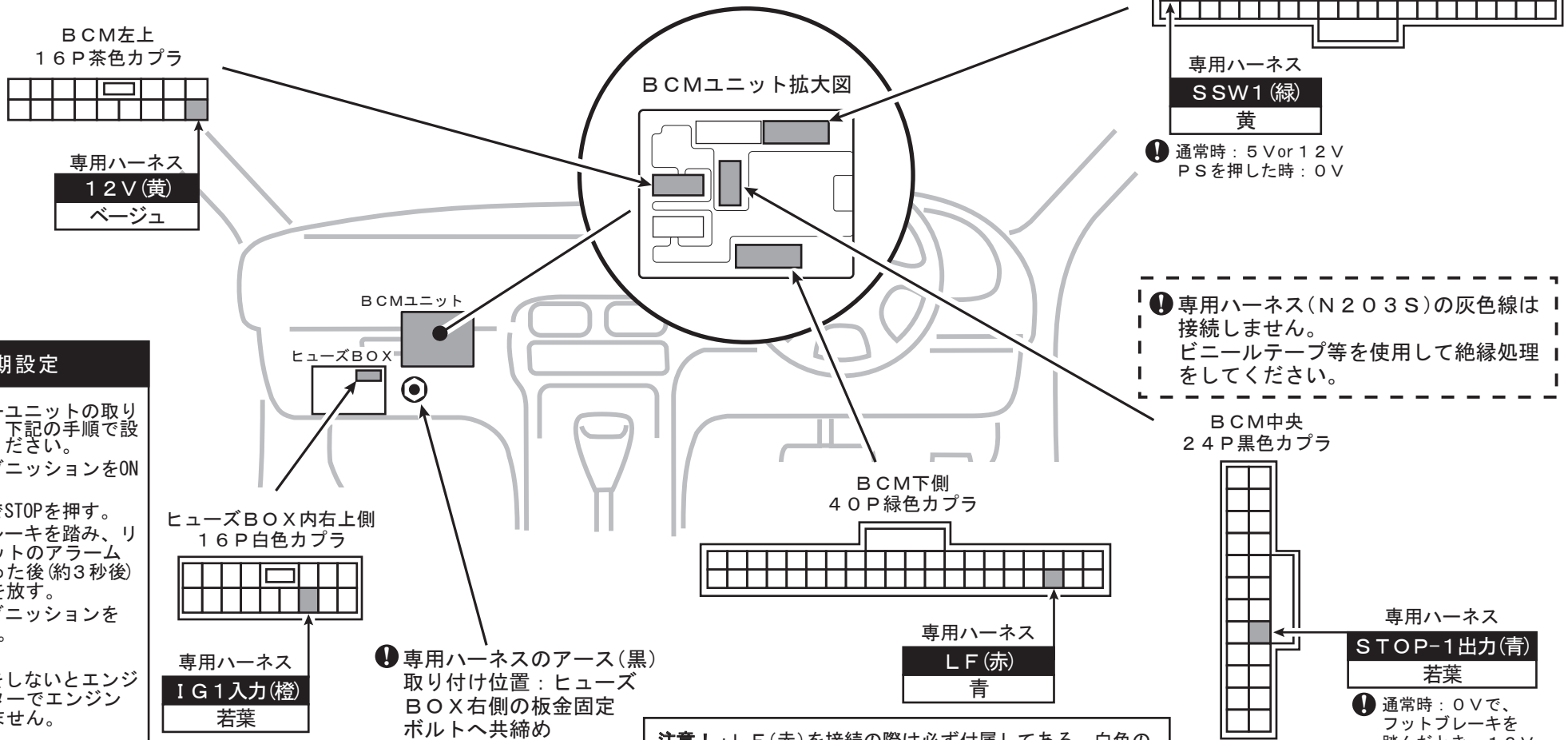
平成３０年　８月　９日　作成
令和　２年１２月１４日　更新

BOX No. 714151

車両情報	日産　エクストレイル 平成２５年１２月～	Ｔ３２系 ❗プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車	４／５ページ

❗専用ハーネスの取り付け方法は、本ページを参照してください。

❗ＣＮ２ハーネスの各配線の取り付けは４／５ページを参照してください。



❗専用ハーネス(Ｎ２０３Ｓ)の灰色線は接続しません。
ビニールテープ等を使用して絶縁処理をしてください。

注意！：ＬＦ(赤)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。
(車両側の配線が細いため)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約３秒後)ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ﾊｰﾈｽの配線色)
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

平成３０年　８月　９日　作成
令和　２年１２月１４日　更新

BOX No. 714151

車両情報	日産　エクストレイル　　Ｔ３２系　　５／５ページ 平成２５年１２月～　　❗プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

❗特有の注意事項

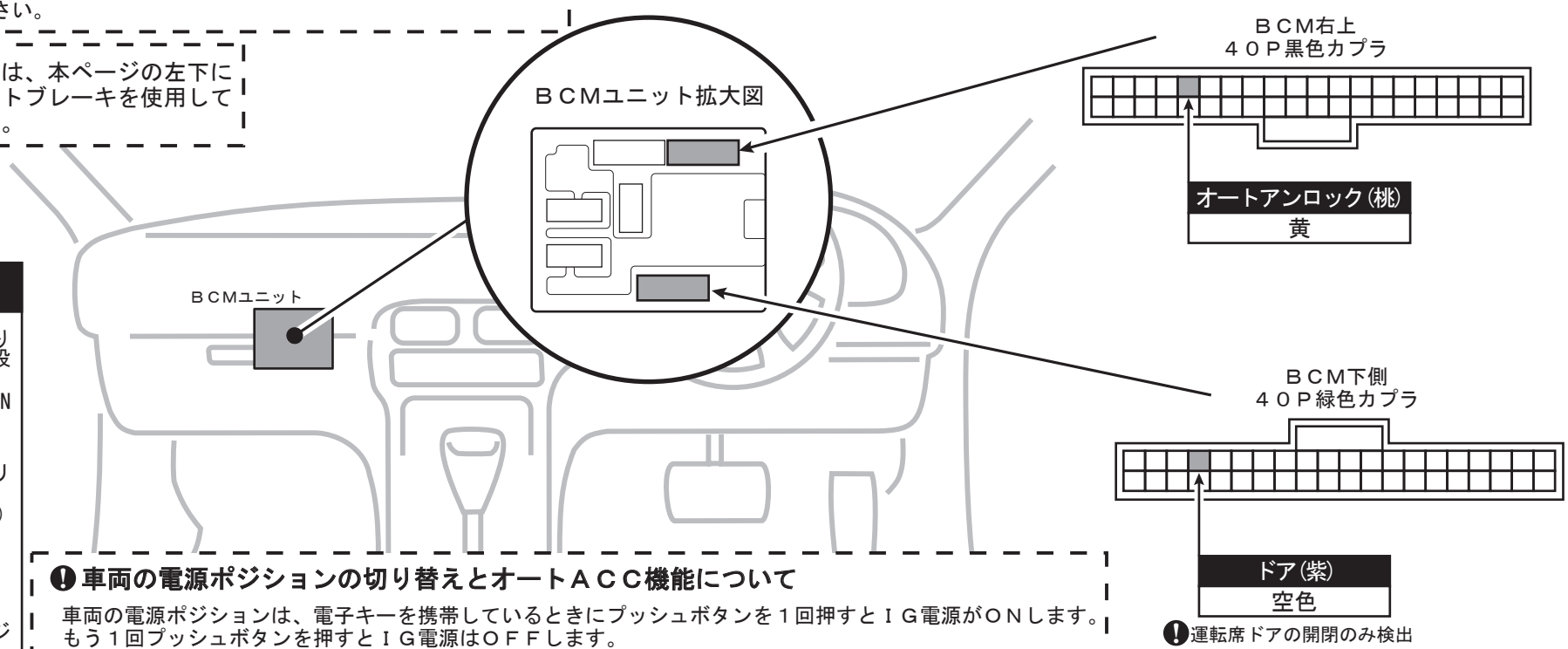
※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。（取扱・取付説明書を参照）

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ＣＮ２ハーネスについて

・オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。



❗運転席ドアの開閉のみ検出

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約３秒後）ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（ﾘﾚｰﾕﾆｯﾄＣＮ２線色）
車両配線色

❗車両の電源ポジションの切り替えとオートＡＣＣ機能について

車両の電源ポジションは、電子キーを携帯しているときにプッシュボタンを１回押すとＩＧ電源がＯＮします。
もう１回プッシュボタンを押すとＩＧ電源はＯＦＦします。
オートＡＣＣ機能により、車両はエンジンを停止してから（ＩＧ電源をＯＦＦにしてから）１３分間、自動でＡＣＣ状態に切り替わります。
ナビゲーションシステム・オーディオもエンジン停止後の１３分間は作動したままになりますが、車両側の機能による動作のため異常ではありません。
オートＡＣＣ機能の詳細については、車両の取扱説明書をご確認ください。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

ＮＥＸＴ　ＬＩＧＨＴ　配線セルフチェック

ＥＳＬ５５

令和　２年　２月２８日

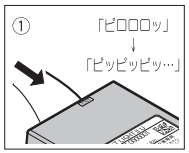
◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN−1・CN−2コネクタをハーネスから外してからＤＩＰ−ＳＷを全て「ＯＦＦ」のポジションにセットしてください。

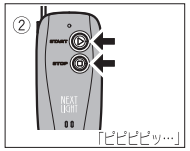
❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー　ブブー」が継続した場合はリモコンで「ＳＴＯＰ」操作を行い、音が変化することを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 １２Ｖ配線、ＧＮＤ線のチェック

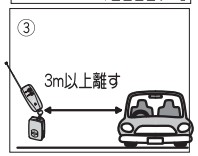


①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」は出ますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が出ない場合は12V（黄色）配線、GND線を点検してください。

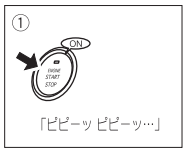


②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ　ピピピピッ（継続）」に変わります。



③リモコンと電子キーを車両から３ｍ以上離れた車室外へ出してください。

3 ＬＦ配線のチェック



①車両のプッシュボタンを１回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ　ピピーッ」に変わりますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はＬＦ配線（赤色）を点検してください。

4 ＳＴＯＰ−１出力配線のチェック

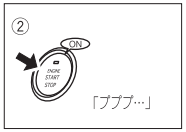
①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ブブブブ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はSTOP−１出力線を点検してください。

5 ＩＧ１入力配線のチェック

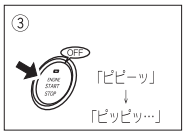
①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。

②車両のプッシュボタンを１回押してＩＧ電源をＯＮにしてください。
・ブザー音が「ププブ・・・（継続）」に変わりますか？



ＹＥＳ：ＩＧ電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はＩＧ入力（橙色）配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを１回閉めてから開けると音が止まります。

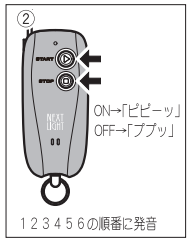


6 ＤＩＰ−ＳＷの設定とチェック

①ＤＩＰ−ＳＷを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。

②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でＤＩＰ−ＳＷの１番から６番までの設定状態をゆっくり発音します。「ＯＮ」の状態は「ピピ―ッ」、「ＯＦＦ」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例：２番と５番がＯＮの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピ―ッ」「ブブッ」

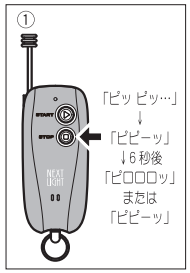


7 配線セルフチェック完了

①リモコンで「ＳＴＯＰ」操作をしてください。
ブザー音「ピッピッ（継続）」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約６秒以内にブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

②初期設定（前ページ参照）を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。



CIRCUIT DESIGN, INC.